

第9回

すわ大昔サロン ^わWA!

諏訪市博物館 一般社団法人 大昔調査会

“学び合い”のWA! 話・輪・和

「すわ大昔サロン WA!」は、車座で行う学び合い・語り合いの場です。

前半は話題提供者からテーマ説明や解説を行い、後半は話題提供者と参加者で双方向の意見交換を行います。

専門家や研究者でなくても大丈夫! 自由な発想で、すわの歴史・文化・伝統・自然などに思いを馳せてみませんか?

前半のみのご参加でも可能です。お気軽にご参加ください。

テーマ

フネ古墳と蛇行剣の謎に迫る!

～諏訪最古の古墳と異形の副葬品「蛇行剣」～

諏訪大社上社本宮に隣接する西山山麓部にあるフネ古墳は、5世紀前半に築かれた諏訪地域最古とされる古墳です。この古墳は昭和34年に偶然発見されましたが、鉄で作られた武器や農具、青銅製の鏡や装身具など多くの副葬品が、埋葬時のままの形で発見されました。

特に注目されたのは、身部が曲がりくねった「蛇行剣」と呼ばれる特異な形の剣が2振あったことでした。近年、奈良県の富雄丸山古墳(4世紀後半)から同種最古にして最大となる2mを超える蛇行剣が発見され、改めてこの不思議な剣に注目が集まっています。

フネ古墳と蛇行剣に再注目し、諏訪の古墳に詳しい考古学の専門家と、“蛇行剣と物部氏との関連”に注目した新説を発表された歴史地理学者に話題提供いただき、地域やその政治的な枠組みが固まっていた「古墳時代の諏訪」にタイムスリップしてみたいと思います。



蛇行剣の出土状況

日時 令和8年9月21日(月・祝日) 13:30～15:30(開場 13:00)

会場 諏訪市博物館 学習室(諏訪市中洲171-2 諏訪大社上社本宮前)

話題提供 鵜飼 幸雄(諏訪考古学研究会 会長) 五味 裕史(大昔調査会)

児玉 利一(当館学芸員) **聞き手** 高見 俊樹(大昔調査会)

ビデオ出演 千田 稔(歴史地理学者・奈良県立図書館 館長)

◆参加料 参加は無料。入館料をお支払いいただきます(一般310円)

◆定員 先着50名 事前申込み制 ※定員に達し次第、受付を終了します

◆申込受付 9月5日(土) 午前9時から 諏訪市博物館にて受付開始

受付方法: 電話・メール・電子申請・窓口のいずれか(電話と窓口受付は休館日を除く午前9時から午後5時)

電話: 0266-52-7080 メールアドレス: suwamu@city.suwa.lg.jp



電子申請